

取扱説明書 INSTRUCTION

JCC03・A01・A・B・
C・D・J315・J320・
J515・J420・J420A・
FAC・FACA

該当機種 アナログ 2針・3針（日付・曜日つき）

1E20,1F20,1N00,1N01,2E20,6G28,7N00,7N01,7N21,7N32
7N33,7N35,7N42,7N43,7N82,7N83,7N89,V220,V501,V701
V721,V732,V733,V742,V743,V782,V811,VD78,VJ12,VJ20
VJ21,VJ22,VJ23,VJ32,VJ33,VJ42,VJ43,VJ46,VJ47,VJ48
VJ52,VJ53,VJ76,VB20,VC00,VC01,VC10,VC11,VH31,VX00
VX01,VX32,VX33,VX3K,VX42,VX43,VX50,VX51,VX82,VX83
VX89,Y121,Y136,Y150,Y151,Y520,YL50

セイコーウオッチ株式会社

2206

弊社製品についての修理その他のご相談は、「お買い上げ店」で承っております。なお、ご不明の点は下記へお問い合わせください。

通話料無料 0120-612-911

お客様相談室

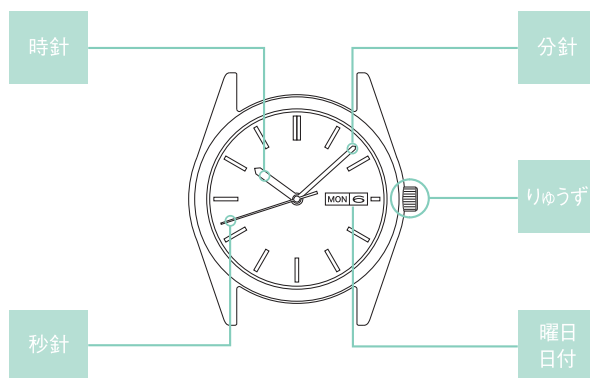
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-1-1 国際ビル
〒550-0013 大阪市西区新町 1-4-24 大阪四ツ橋新町ビルディング

セイコーウオッチ株式会社

<https://www.seikowatches.com/>

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。
なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。
※金属バンドの調整は、お買い上げ店にご依頼ください。ご贈答、ご転居などにより、お買い上げ店での調整が受けられない場合は、弊社お客様相談窓口へご依頼ください。
お買い上げ店以外では有料もしくはお取扱いただけない場合があります。
※お買い上げ時の電池は、機能や性能を検査するための電池（モニター電池）です。保証期間内でも電池交換は有料となります。
※商品に傷防止用の保護シールがはられている場合があります。必ずはがしてお使いください。はられたままにしておくと、汚れ、汗、ゴミ、水分などが付着してさび発生の原因となります。

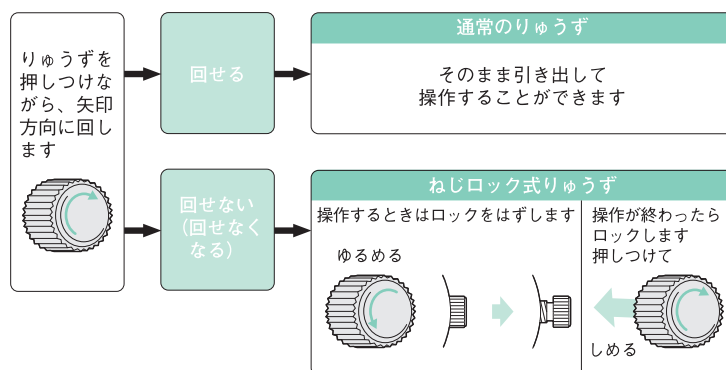
■ 各部の名称



※機種によって曜日・日付や秒針がないものもあります。
※機種によってリゅうず位置やカレンダー位置が異なるものもあります。

■ リゅうずについて

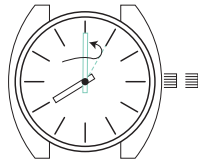
リゅうずには、通常のものとはロックできる構造のもの、2つのタイプがあります。
お使いの時計のリゅうずをご確認ください。



※ねじロック式りゅうずは、ロックすることで、誤動作の防止と防水性の向上をはかることができます。
※ねじロック式りゅうずは、ねじを無理に締めるとねじ部をこわすおそれがありますので、ご注意ください。

■ 2 針時計のご使用方法

〈時刻の合わせかた〉



りゅうずを引き出し時刻を合わせます。

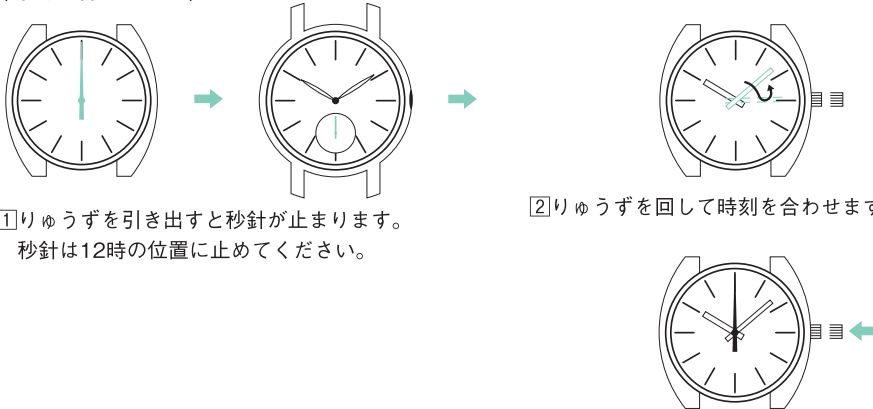
※ねじロック式りゅうずを使用するモデルは、すべての操作が終わったら、りゅうずをロックしてください。→「**りゅうずについて**」をご参照ください。

※クォーツは機械時計と機構が異なりますので、正確に合わせるためには分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆にもどして合わせてください。

※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL.117が便利です。

■ 3 針・小秒針時計のご使用方法

〈時刻の合わせかた〉



①りゅうずを引き出すと秒針が止まります。
秒針は12時の位置に止めてください。

②りゅうずを回して時刻を合わせます。

③時報と同時にりゅうずを押し込みます。

※ねじロック式りゅうずを使用するモデルは、すべての操作が終わったら、りゅうずをロックしてください。
→「**りゅうずについて**」をご参照ください。

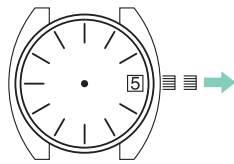
※午前・午後を間違えないように合わせてください。(日付は24時間に1度変わるように設計されています。)

※クォーツは機械時計と機構が異なりますので、正確に合わせるためには分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆にもどして合わせてください。

※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL.117が便利です。

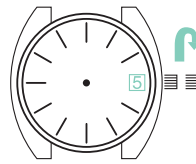
■ 3 針・日付時計のご使用方法

〈日付の合わせかた〉

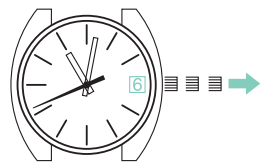


① りゅうずを1段引き出します。

※この時計のりゅうずは2段に引くことができます。

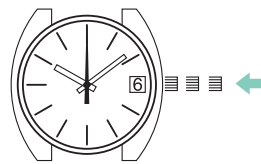


② りゅうずを回して前の日の日付にセットします。



③ りゅうずを2段目まで引き出して今日の

日付になるまで針を回します。

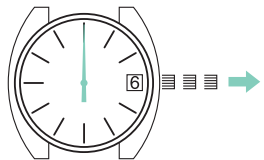


④ 修正がすみしたら、りゅうずを押し込んでください。

※午後9時～午前1時までは日付を合わせないでください。

この時間帯に日付を合わせると、翌日になっても日付が変わらないことがありますので、この時間外に針を動かしてから日付を合わせてください。

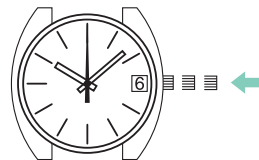
〈時刻の合わせかた〉



① りゅうずを2段目まで引き出すと秒針が止まります。秒針は12時の位置に止めてください。



② りゅうずを回して針を合わせます。



③ 時報と同時にりゅうずを押し込みます。

※ねじロック式りゅうずを使用するモデルは、すべての操作が終わったら、りゅうずをロックしてください。→「**りゅうずについて**」をご参照ください。

※月末の日付修正について

2月（1カ月が28日、うるう年は29日）と小の月（1カ月が30日）では、月末または翌月の1日に日付の修正が必要になりますので日付を合わせてください。

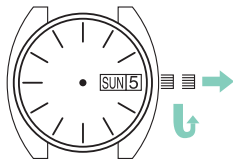
※午前・午後を間違えないように合わせてください。（日付は24時間に1度変わるように設計されています。）

※クォーツは機械時計と機構が異なりますので、正確に合わせるためには分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆にもどして合わせてください。

※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL.117が便利です。

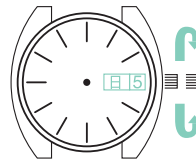
■ 3 針・日付・曜日付時計のご使用方法

〈日付・曜日の合わせかた〉



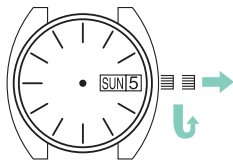
① りゅうずを1段引き出します。

※この時計のりゅうずは2段に引くことができません。

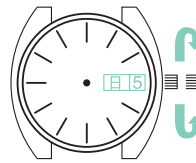


② りゅうずを回して前の日の日付・曜日にセットします。

※曜日は日本語・英語お好みの方に合わせてください。但しどちらか一方の場合もあります。



③ りゅうずを2段目まで引き出して今日の日付・曜日になるまで針を回します。

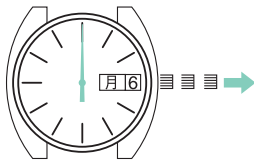


④ 修正がすみしたら、りゅうずを押し込んでください。

※午後9時～午前4時までは日付・曜日を合わせないでください。

この時間帯に日付・曜日を合わせると、翌日になっても日付・曜日が変わらないことがありますので、この時間以外に針を動かしてから日付・曜日を合わせてください。

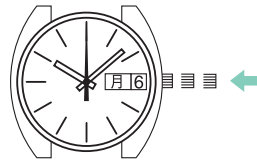
〈時刻の合わせかた〉



① りゅうずを2段目まで引き出すと秒針が止まります。秒針は12時の位置に止めてください。



② りゅうずを回して針を合わせます。



③ 時報と同時にりゅうずを押し込みます。

※ねじロック式りゅうずを使用するモデルは、すべての操作が終わったら、りゅうずをロックしてください。→「**りゅうずについて**」をご参照ください。

※月末の日付修正について

2月（1カ月が28日、うるう年は29日）と小の月（1カ月が30日）では、月末または翌月の1日に日付の修正が必要になりますので日付を合わせてください。

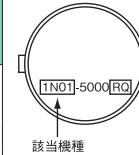
※午前・午後を間違えないように合わせてください。（日付は24時間に1度変わるように設計されています。）
※クォーツは機械時計と機構が異なりますので、正確に合わせるためには分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆にもどして合わせてください。

※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL.117が便利です。

■ 使用電池・電池寿命・精度について

- ・機種により電池寿命と精度は異なります。
- ・機種は裏ぶたの表記でご確認いただけます。

機 種	使用電池 SB-	電池寿命	精度 (平均月差)
1E20	AB	約 2 年	± 15 秒
1F20	A5	約 3 年	
2E20	AC		
7N01※、7N82※、7N89	AG		
7N00	AF	約 5 年	
7N21※、7N32※、7N33※、7N35※、 7N42※、7N43※	AN		
VH31	AN	約 2 年	
1N01、VX01、VC00、VC01、 VC10、VC11	AC	約 2 年	± 20 秒
Y151	A6		
Y520	AR		
YL50	AB		
Y150	A5	約 3 年	
1N00、VX00	AR		
6G28、VD78	AW		
V220、VB20	AC		
VX32、VX33、VX3K、VX42、VX43	AN		
7N83、V701、V782、VX51、 VX82、VX83、VX89、VJ12、 VJ20、VJ21、VJ22、VJ23、VJ32、 VJ33、VJ42、VJ43、VJ46、VJ47、 VJ48、VJ52、VJ53、VJ76	AG		
V501、Y121、Y136	AW		
VX50	AF	約 5 年	
V721、V732、V733、V742、V743	AN		
V811	AE	約 2 年	± 30 秒



※精度は常温（5℃～35℃）において腕につけた場合のものです。
 ※右側に※印のある機種の秒針が2秒おきに動くのは、間もなく電池が切れる合図です。

■ 使用上の注意とお手入れについて

⚠ 警告

- ・次のような場合、ご使用を中止してください。
 - 時計本体やバンドが腐食などにより鋭利になった場合
 - バンドのピンが飛び出してきた場合
 ※すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
- ・乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください。
 部品や電池を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。
 万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。
- ・電池の交換には専門知識・技能が必要です。お買い上げ店にご依頼ください。電池は充電しないでください。破裂・発熱・液漏れ・破損などのおそれがあります。
- ・この時計はスキューバダイビングや飽和潜水には絶対に使用しないでください。
 スキューバダイビングや飽和潜水用の時計に必要とされる過酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っていません。専用のダイバーズウォッチをご使用ください。

⚠ 注意

- ・以下の場所での携帯・保管は避けてください。
 - 揮発性の薬品が発散しているところ（除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど）
 - 5℃～35℃から外れる温度に長期間なるところ
 - 高湿度なところ
 - 磁気や静電気の影響があるところ
 - ホコリの多いところ
 - 強い振動のあるところ
- ※電池式の場合は、電池が切れた状態で長時間放置しないでください。電池が漏液するおそれがあります。
- ・アレルギーやかぶれを起こした場合はただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。
- ・直接蛇口から水をかけることは避けてください。
水道水は非常に水圧が高く、日常生活用強化防水の時計でも防水不良になるおそれがあります。
- ・水分のついたまま、りゅうずやボタンを操作しないでください。
時計内部に水分が入ることがあります。
※万が一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は防水不良です。
- お早めに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご相談ください。
- ・水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください。
防水時計でもガラスの接着面・パッキンの劣化やステンレスがさびることにより、防水不良になるおそれがあります。
- ・入浴やサウナの際はご使用を避けてください。
蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めることがあります。
- ・その他のご注意
 - 商品の分解・改造はしないでください。
 - 乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。ケガやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
 - 使用済み電池の処理は自治体の指示に従ってください。
 - 提げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いにご注意ください。
- 衣類や手、首などを傷つけたり、首を締めたりするおそれがあります。



●耐磁性能について（磁気の影響）

- ・この時計は、身近にある磁気の影響を受け、時刻が狂ったり止まったりします。

裏ぶた表示	お取扱方法
耐磁性能 表示なし	磁気性品より10 cm以上遠ざける必要があります。
	磁気性品より5 cm以上遠ざける必要があります。 (JIS 1 種)
	磁気性品より1 cm以上遠ざける必要があります。 (JIS 2 種)

※磁気により時刻が狂っても、遠ざければ正常に動きます。時刻を合わせ直してお使いください。

磁気を帯びたことが原因で、携帯使用時の精度めやす範囲を超えている場合、磁気の除去および精度の再調整作業は、保証期間にかかわらず有料とさせていただきます。

この時計が磁気の影響を受ける理由

内蔵されているモーターは磁石を使用しており、外からの強い磁気の影響を受けます。

時計に影響を及ぼす身の周りの磁気製品例



携帯電話（スピーカー部）



ACアダプター



バッグ（磁石の止めがね）



交流電気かみそり



電磁調理器



携帯ラジオ
（スピーカー部）



磁気ネックレス



磁気健康枕

●お手入れについて

日ごろからこまめにお手入れしてください。

- ・リゅうずを引き出して洗わないでください。
 - ・水分や汗、汚れはこまめに柔らかい布でふき取るように心がけてください。
 - ・海水につけた後は、必ず真水でよく洗ってからふき取ってください。その際、直接蛇口から水をかけることは避け、容器に水をためるなどしてから洗ってください。
- ※非防水・日常生活防水の場合はおやめください。

りゅうずは時々回してください。

- ・リゅうずのさびつきを防止するために、時々りゅうずを回してください。
- ねじロック式りゅうずの場合も同様です。

●防水性能について

お買い上げいただいた時計の防水性能を下記の表でご確認の上ご使用ください。

裏ぶた表示	防水性能	お取扱方法
防水性能表示なし	非防水です。	水滴がかかったり、汗を多くかく場合には、使用しないで下さい。
WATER RESISTANT	日常生活用防水です。	日常生活での「水がかかる」程度の環境であれば使用できます。 ⚠警告 水泳には使用しないで下さい。
WATER RESISTANT 5 BAR	日常生活用強化防水で5気圧防水です。	水泳などのスポーツに使用できます。
WATER RESISTANT 10 (20) BAR	日常生活用強化防水で10 (20) 気圧防水です。	空気ポンプを使用しないスキndaイビングに使用できます。

●バンドについて

バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・そで口の汚れなどの原因になります。

長くお使いになるためには、こまめなお手入れが必要です。

金属バンド

- ・ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
- ・手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそで口が黄色や金色に汚れる原因になります。
- ・水や汗・汚れは、早めに柔らかな布でふき取ってください。
- ・バンドのすき間の汚れは、水で洗い、柔らかな歯ブラシなどで取り除いてください。（時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。）残った水分は柔らかな布でふき取ってください。
- ・チタンバンドでも、ピン類には強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが発生することがあります。
- ・さびが進行すると、ピンの飛び出しや抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に中留が外れなくなることがあります。
- ・万が一、ピンが飛び出している場合は、怪我をするおそれがありますので、ただちに使用をやめて修理をご依頼ください。

皮革バンド

- ・水や汗、直射日光に弱く、色落ちや劣化の原因になります。
- ・水がかかったときや汗をかいた後は、すぐに乾いた布などで、吸い取るように軽くふいてください。
- ・直接日光にあたる場所には放置しないでください。
- ・色の薄いバンドは、汚れが目立ちやすいので、ご使用の際はご注意ください。
- ・時計本体が日常生活用強化防水 10（20）気圧防水になっているものでも、アクアフリーバンド以外の皮革バンドは、水泳・水仕事などでのご使用はお控えください。

ポリウレタンバンド

- ・光で色があせたり、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
- ・特に半透明や白色・淡い色のバンドは、他の色を吸着しやすく、また変色をおこします。
- ・汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。
（時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。）
- ・弾力性がなくなったら取り換えてください。そのまま使い続けるとひび割れが生じバンドが切れやすくなります。

かぶれやアレルギーについて

バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドとのすれなどの不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。

バンドサイズのめやすについて

バンドは多少余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。
時計をつけた状態で、指一本入る程度が適当です。

■ルミブライトについて

お買い上げの時計がルミブライトつきの場合

ルミブライトは、太陽光や照明のあかりを短時間（約 10 時間：500 ルクス以上）で吸収して蓄え、暗い中で長時間（約 3 時間～5 時間）発光します。光が当たらなくなってから輝度（明るさ）は、時間の経過とともに弱まります。

なお、光を蓄える際の光の強さや光の吸収度合いとルミブライトの面積によって、発光する時間や見え方に差が生じます。

※一般的には明るい所から暗い所へ入った場合、人の目はすぐには順応しません。初めはものが見にくいですが、時間の経過と共に見やすくなってきます。（目の暗順応）

※ルミブライトは、放射能などの有害物質をまったく含んでいない環境・人に安全な蓄光（蓄えた光を放出する）塗料です。

環 境		明るさ(照度)のめやす
太陽光	晴れ	100,000 ルクス
	くもり	10,000 ルクス
屋内(昼間窓際)	晴れ	3,000 ルクス以上
	くもり	1,000 ～ 3,000 ルクス
	雨	1,000 ルクス以下
照明 (白色蛍光灯40W の下で)	1m	1,000 ルクス
	3m	500 ルクス(通常室内レベル)
	4m	250 ルクス

■アフターサービスについて

●保証と修理について

- ・修理の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談窓口にご依頼ください。
- ・保証期間内に不具合が生じた場合は、必ず保証書を添えてお買い上げ店へお持ちください。
- ・保証内容は保証書に記載したとおりです。
保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- ・保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。

●補修用性能部品について

- ・この時計の補修用性能部品の保有期間は、通常 7 年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
- ・修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがあります。また、ケースやバンドの一式交換や、修理が困難な場合は同等品との交換になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。